

令和7年度 知立南中学校学校評価の結果について

例年通り、生徒を対象にしたアンケート結果も参考にして、保護者の皆様にご回答いただきました。評価の基準は、「成果が現れた・あてはまる」と「どちらかというとな成果が現れた・どちらかというにあてはまる」の合計を評価Aとして、その割合(%)を基に、次のように5段階で示しています。()内は上から昨年度、一昨年度の順。

0～20%…1 20～40%…2 40～60%…3 60～80%…4 80～100%…5

※回答数値及びグラフは別紙

<考 察>

○「確かな学力の育成」については、②家庭学習の取組において、生徒・保護者・教員ともに前年度と比べてプラスの評価を得ています。このことから、教員が家庭学習の取組に対して改善と工夫を図っていたことにより、生徒も家庭学習に前向きに取り組めたのではないのでしょうか。保護者もそれに対して一定の評価をしたと考えます。①わかりやすい授業では、教員の評価は前年比で微減してはいますが高評価であり、生徒の評価も前年度と比べてプラスの評価となりました。生徒の主体的な学びとなるように授業改善をしながら、だれもがわかりやすい授業を目指していきます。③授業中の発言・発表では、結果から改善・工夫が必要であると考えます。生徒の状況が多様化しているので、全体の場合の口頭発表だけでなく、発表(表現)方法を記述式にしたり、ICTを利用して共有したりして、個々の考えを伝え合う方法を工夫していきます。

○「豊かな心の育成」については、⑦協力できる学級づくりで、生徒・保護者・教員の三者ともに前年度比からプラスの評価、高評価を得ています。体育大会等の行事を通して協力できる学級づくりに担任をはじめ学年で取り組んでおり、生徒が主体となって活躍することで、生徒はもちろんや保護者にとっても充実した時間であったのではないのでしょうか。また④～⑩のほとんどの項目において、生徒と保護者は前年度と比べてプラスの評価となっています。教員は課題があると考えている点を改善していきながら今後も子どもたちの豊かな心をさらに育んでいきます。

○「健やかな心身の育成」については、⑫部活動の項目において保護者の評価がマイナスとなりました。地域クラブへの移行等が進められる中ではありますが、部活動における充実感が味わえるような指導を今後も進めていきます。⑪生徒理解においては、教師と生徒の評価の値に開きがあります。担任だけでなく学年や学校全体で日頃の生徒の表情や行動に目を向けていき、情報を共有しながら生徒理解に努めていきます。

○「安全な学校づくりについて」は⑮安全な学校環境⑯健康面による対応で、昨年度比の増減はあるものの高評価でした。生徒が安心して学校生活を送っていた、教員が生徒の体調に合わせて対応できていたと考えます。他の項目については、生徒と保護者は前年度と比べて評価がプラスになっています。今後も物理的な安全を確保する学校施設の維持管理や一人一人の心を大切に、心の安全を確保できる居場所づくりや丁寧な教員の対応を心がけていきます。

○「信頼される学校づくりについて」は、⑰進路やキャリアの情報提供で生徒の評価が前年度比でプラスになっています。2年生のキャリア教育や3年生の進路指導などを通して生徒は自分の進路について向き合い、考えてきたことが感じられます。ただ、保護者の数値が低くなっているのが、学年保護者会やきずなメール等を利用した早め早めの情報提供に努めていきます。⑱保護者の相談⑲学校の情報提供については、たよりに記載されている内容を考慮して、きずなメールとホームページの活用を継続していきます。また、保護者が来校できる日を増やせるよう、行事の見直しを図っていきます。

<回答率について>

令和3年度からWEBアンケートに変更し、87.5% (R2 紙上) →65.6% (R3WEB) →50.1% (R4) →34.1% (R5) →52.1% (R6) →51.5% (R7) という結果でした。令和6年度から、回答率の向上に向けて、取り組んできた①回答期間の短縮と締め切り直前再通知に実施、②三言語対応の継続（日本語、ポルトガル語、英語）を本年度も継続しました。来年度に向けて、三言語以外に必要な言語の対応を検討していきます。

子どもたちが自分のよさを存分に発揮しながら、主体的にあらゆることに取り組むことができる「楽校」(楽しい学校)を創ることで、生徒の自己有用感を育んでいきたいと願い、取り組んできました。学校評価アンケートの結果を真摯に受け止め、さらなる改善を図っていきます。

今年度、開設した校内教育支援ルーム(Nルーム)については、利用している生徒からは、「教室以外の場所で学校生活を送ることができて感謝しています」といった声がありました。教室に入りづらい生徒や休みがちな生徒にとっての安心できる場所とすることができました。現状を踏まえつつ、適宜運用の改善をしたり、カウンセラー、心の相談員、教員で連携を図っていったりして、より充実した運営ができるように取り組んでいきます。また、NTについては、まだまだ課題が多い状況です。生徒主体の探究活動は、教員にとっても新しい取組です。大人が経験したことのない未来を担う子どもたちにとって、生徒が主体となって活動する経験は将来に役立つと考えます。生徒の実態をつかみ、教師が手立てを工夫・検討していくことで、将来に活かせる時間となるようすすめていきます。

令和7年度 知立南中学校学校評価の結果について

1 確かな学力の育成について

	(生徒評価)	(保護者評価)	(教員評価)
① 先生は、生徒にわかりやすいように、工夫した授業をしている。	5 83.0% 4 78.6%) (4 76.5%) (4 73.7%) (4 73.0%)	4 66.1% 4 65.5% 4 64.7% 4 63.8% 4 70.6%	5 92.9% 5 93.2% 5 100.0% 5 94.4% 5 97.6%
② 先生は、生徒に家庭学習がしやすいように家庭学習で取り組むことを示し、きちんと指導している。	4 76.6% 4 73.7%) (4 75.8%) (4 78.2%) (4 73.0%)	4 66.1% 3 57.9% 4 61.3% 4 69.7% 4 63.9%	4 69.0% 3 53.8% 5 100.0% 5 80.6% 4 62.9%
③ (生徒) 授業では、発言や発表をしようと取り組んだ。 (教員) 発言を促す授業づくり、発問の工夫をした。	3 50.0% 3 51.3%) (3 49.9%) (3 46.5%) (3 51.9%)	/	5 88.1% 5 92.5% 5 100.0% 4 74.3% 4 77.1%
総合的な評価	R7(前年度)		R7(前年度)
	4.0 (3.8)		4.7 (5.0)

2 豊かな心の育成について

	(生徒評価)	(保護者評価)	(教員評価)
④ 先生は、進んで挨拶ができる生徒を育てている。	5 84.4% 5 80.2% 5 83.7% 5 88.6% 5 88.3%	4 75.3% 4 66.9% 4 66.9% 4 75.8% 4 77.5%	5 88.1% 5 100.0% 5 92.5% 5 97.2% 5 97.1%
⑤ 先生は、生徒に時間や規則を守ることの大切さを指導できている。	5 91.5% 5 88.7% 5 86.3% 5 87.0% 5 87.6%	4 76.9% 4 77.5% 4 77.5% 5 80.0% 5 84.1%	5 92.9% 5 95.5% 5 100.0% 5 97.2% 5 97.1%
⑥ 先生は、生徒にいじめや差別がいけないことだときちんと指導できている。	4 74.5% 4 71.4% 4 71.1% 4 77.2% 4 74.7%	4 75.9% 4 70.0% 4 69.5% 4 73.1% 4 79.6%	5 97.6% 5 100.0% 5 100.0% 5 100.0% 5 100.0%
⑦ 先生は協力できる学級づくりに努めている。	4 79.8% 4 77.4% 4 79.2% 4 78.3% 5 81.9%	5 83.1% 4 77.1% 5 82.1% 5 80.1% 5 84.9%	5 97.6% 5 93.2% 5 89.7% 5 94.4% 5 91.4%

⑧ 先生は、生徒に思いやりの心や命の大切さを指導できている。	5	92.9%	4	79.7%	5	97.6%
	5	92.4%	4	77.1%	5	100.0%
	5	89.5%	4	78.9%	5	100.0%
	5	90.6%	5	83.0%	5	94.4%
	5	88.9%	5	84.9%	4	77.1%
⑨ 先生は、行事を充実させ、生徒に感動体験や成就感を味わわせている。	5	87.3%	5	82.4%	5	90.5%
	5	82.4%	4	78.8%	5	100.0%
	5	87.2%	5	82.1%	5	82.1%
	5	86.2%	4	77.9%	5	100.0%
	5	87.7%	4	73.6%	5	80.0%
⑩ (生徒) 生徒会や委員会活動に積極的に取り組んだ。 (教員) 当番活動を責任をもち行動することの指導。	5	87.5%			5	90.5%
	5	82.0%			5	84.1%
	5	88.1%			5	94.9%
	5	87.1%			5	88.9%
	5	90.3%			5	91.4%
総合的な評価			R7(前年度)		R7(前年度)	
			4.5 (4.4)		5.0 (5.0)	

3 健やかな心身の育成について

3 健やかな心身の育成について	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
⑪ 先生は、生徒を理解しようとよく努めている。	4	79.4%	4	78.0%	5	97.6%
	4	77.7%	4	78.8%	5	97.7%
	4	79.4%	4	76.3%	5	100.0%
	5	80.7%	5	81.5%	5	94.4%
	5	81.1%	5	84.7%	5	97.1%
⑫ 先生は、生徒がNTや部活動で有意義に過ごせるようにしている。	5	85.8%	4	68.5%	4	73.8%
	4	79.3%	4	73.7%	4	75.0%
	4	78.5%	4	71.1%	5	82.9%
	5	81.5%	4	76.8%	5	80.6%
	5	82.2%	4	72.7%	5	84.2%
総合的な評価		R7(前年度)			R7(前年度)	
		4.3 (4.0)			4.5 (4.5)	

4 安全な学校づくりについて

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
⑬ 先生は、PTAや学校ボランティア等と協力して生徒の安全や事故防止などによく配慮している。	5	96.7%	4	74.2%	5	95.2%
	5	97.2%	4	72.7%	5	90.9%
	5	94.6%	4	72.1%	5	97.4%
	5	95.2%	4	78.6%	5	88.9%
	5	95.2%	4	78.4%	5	97.1%
⑭ 先生は、清掃などを通して教育環境整備に努めている。	5	94.4%	4	77.6%	5	85.7%
	5	87.5%	4	74.1%	5	88.6%
	5	87.7%	4	74.7%	5	97.6%
	5	88.3%	4	77.1%	5	91.7%
	5	91.0%	5	81.5%	5	100.0%

⑮ 先生は、生徒が安心して通うことができる学校づくりに力を注いでいる。	5	83.6%	5	84.1%	5	90.5%
	5	80.1%	4	77.8%	5	97.7%
	5	85.9%	5	84.2%	5	95.0%
	5	82.0%	5	80.1%	5	100.0%
	5	86.1%	5	87.0%	5	94.3%
⑯ 先生は、生徒が学校で体調が悪くなった時やけがをした時に、適切な対応をしている。	5	91.1%	5	83.4%	5	98%
	5	85.2%	5	81.9%	5	97.7%
	5	86.1%	5	86.8%	5	100.0%
	5	87.7%	5	85.2%	5	91.7%
	5	87.2%	5	88.7%	5	97.1%
総合的な評価		R7(前年度)		R7(前年度)		
		4.8 (4.6)		5.0 (5.0)		

5 信頼される学校づくりについて

5 信頼される学校づくりについて		(生徒評価)	(保護者評価)	(教員評価)		
⑰ 先生は生徒が将来の進路や生き方(キャリア教育)について 体験学習や情報提供をして指導している。	4	79.5%	4	67.8%	5	95.2%
	4	70.2%	4	67.6%	5	93.2%
	4	77.0%	4	70.5%	5	85.0%
	4	70.7%	4	69.7%	5	88.9%
	4	75.1%	4	70.1%	5	85.7%
⑱ 先生は、親の相談に適切に応じている。			4	72.2%		
			4	74.4%		
			4	76.3%		
			4	75.3%		
			4	74.3%		
⑲ 学校だよりや学年だよりなどで、学校のことがよく分かる ように保護者に伝えている。			4	79.3%		
			5	81.6%		
			5	80.0%		
			5	79.7%		
			5	84.1%		
⑳ 学校は、授業参観や行事、懇談会など保護者が来校しやす い機会を適切に設けている。			5	88.1%		
			5	87.4%		
			5	90.5%		
			5	83.0%		
			4	79.7%		
㉑ (生徒) 地域行事に1つでも参加した。 (教員) 地域行事に参加することを指導した。	3	44.2%			3	47.6%
	*				3	50.0%
	*				2	37.5%
	*				4	61.1%
	*					*
総合的な評価		R7(前年度)		R7(前年度)		
		4.0 (4.4)		4.0 (4.5)		